

あなたの子どもが危ない!!

# 子どもを交通事故から守るために

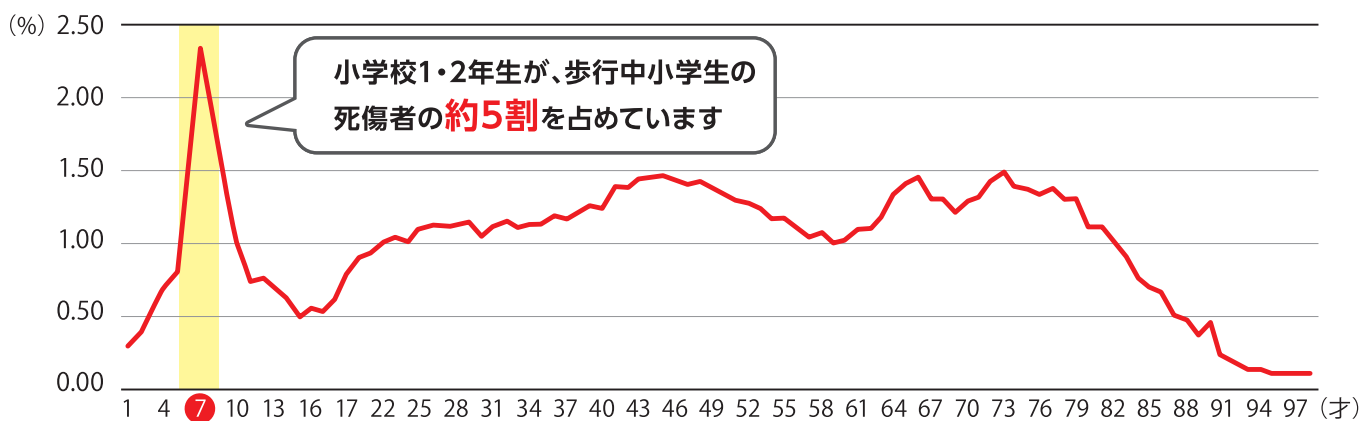
## 7歳の一人歩きは、実は危険です!



### 歩行中死傷者は 7歳が最も多い!

歩行中に交通事故で亡くなったり、怪我をされたりした方を年齢別にみると、7歳が突出して多くなっています。小学校への入学に伴い、それまで保護者の方と一緒に歩いていた道路も、登下校や友達との遊び等、一人で歩く機会が多くなります。一方で、7歳児は交通の危険性の認識が十分ではなく、急な飛び出し等で交通事故に遭っているため、突出して多くなっていると考えられます。

年齢別歩行中死傷者数の構成率



埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県での年齢別歩行中の死傷者数(平成25年～平成29年の累計)

### 交通事故に遭う時間帯は 14時～18時が多い!

小学1年生が一人歩きする機会と  
言えば、登下校や友達との遊びで  
す。登校時は、集団登校や地域の方  
の見守りがある一方、下校後の  
時間帯は児童の注意や地域の見  
守りが手薄になりがちです。出か  
ける前に一声かけるとともに、午  
後の時間も、地域で見守るように  
しましょう。



### 交通事故の発生場所は 自宅近くが多い!

小学1年生の行動範囲は、学校  
や公園などの自宅近くが中心で  
す。交通事故も、約8割が自宅  
から1km以内で事故に遭ってい  
ます。自宅近くの交通量が多い場  
所や、見通しの悪い場所を確認  
しましょう。



### 交通事故の原因は 飛び出しが多い!

歩行中に死傷した小学生のうち、  
約半数の児童に何らかの違反が  
認められ、そのうち約3割が「飛  
び出し」でした。見通しの悪い交  
差点や、走行中の車両の直前直後  
の横断に気を付けなければなり  
ません。



九都県市子どもの歩行中の交通事故防止に向けた検討会  
(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)